

R8 静聾サポーター通信No.1

「小学部低学年生活科（さつまいもの つるさし）」



ホームページ

静岡聴覚特別支援学校
共生社会推進委員会
R8, 6. 9 (火)
(コーディネーター杉山)

令和8年6月9日（火）13:30から、小学部1、2年（児童6名）生活科の「つるさし」の学習を行いました。令和8年度の静聾サポーター第一弾として、中村町の自治会長鍋田正明様と町内の方々合わせて3名が、参加してくださいました。今回は、介護等体験の大学生さんたちもサポーターとしてお手伝いいただくことができました。最初に、「つるさしのやり方」、「つるさしの手順」などを鍋田さんや教員からの説明を真剣に聞き、意欲を高めました。子供たちは、サポーターや介護等体験の大学生の方々と交流しながら和やかに20本のつるを挿すことができました。

最後に、つるさしで頑張ったことや気が付いたことを発表し合いました。その後、さつまいもと一緒に収穫する約束をして「ありがとうございました。」「これからも、お願いします。」と元気よくあいさつして授業を終えました。

サポーターの方々や町内の方々が、「中村町サロン」などの日頃の本校と町内の皆さんとの交流の写真を見ながら、継続して交流ができることの良さや子供たちの頑張りと成長を褒めてくださいました。また、友達同士言葉でコミュニケーションを活発にしていること、地域にとっての本校のすばらしさを嬉しそうに話してくれました。

地域の方々から温かく見守っていただけることは学校としての喜びです。引き続きより地域とつながる学校を目指して静聾サポーター事業を盛り上げていきたいと考えています。



つるさしの事前学習



静聾サポーター
「つるさしの先生登場！！」



穴をあける



つるを挿す

10月に一緒にさつまいもを収穫しましょう。

完成！

